

平成29年10月8日

シニア選手権参加者 各位

館山カントリークラブ  
競技委員長 鈴木 安弘

## 平成29年度 シニア選手権予選競技 開催要項

日 付	平成 29 年 10 月 15 日 (日)
組合せ	別紙
使用コース	東・西コース ※ 東コース終了後昼食
使用ティー	黒マーク
競技方法	18ホール・ストロークプレー ※ スクラッチ競技により、決勝進出者16位タイまでを選抜。
タイの決定	18ホールを終了し、タイが生じた場合は、西コース9番ホールからカウントバック方式により通過順位を決定する。 カウントバック方式でも順位が決定できない場合は、年長者を上位とする。 但し、メダリストの決定は、以下の通りプレーオフを行う。  【メダリスト】 中コース 1番 ⇒ 5番 ⇒ 9番を繰り返し使用し、サドンデス方式により決定する。

クラブバスをご利用の方は、事務局までご連絡願います。

**TEL 0470-29-1111**

## シニア選手権予選競技 競技の条件及びローカルルール

### 競技の条件

#### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則(以下ゴルフ規則という)と、館山カントリークラブ競技規則(以下競技規則という)及び館山カントリークラブローカルルール(以下ローカルルールという)を適用する。

#### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

#### 3. 使用クラブ及び使用球

「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1a」「公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1b」を適用する。

※ ワンボールの条件は適用しない。

#### 4. スタート時間

競技規則第5条を適用する。

#### 5. プレーの中断

前半の9ホールを終えた後、昼食のためプレーを中断をする。

#### 6. パー3のホール

パー3のホールで、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もがパットを始めていない段階で、後続組のプレーヤー全員がティーインググラウンドまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして拾い上げ、後続組にティーインググラウンドからプレーさせることができる。先行組からプレーするよう求められ、後続組がそれに応じたときは、後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり、援助になると思われるときは、その球を拾い上げることの許可を先行組のプレーヤーに与えたものとみなす。

#### 7. 当日の練習

競技当日のコース内での練習は指定練習場以外行ってはならない。これに違反した場合は競技規則第9条を適用する。

〈指定練習場〉

① パッティンググリーン

② 練習場(ドライビングレンジ、バンカー・アプローチ練習場)

#### 8. 移動

乗用カートへの乗車を認めるものとする。

#### 9. 携帯電話

正規のラウンド中、携帯電話及びスマートフォンを使用した場合、ゴルフ規則14-3を適用する。

但し、昼食の為のプレー中断中は、ゴルフのアドバイスに使用しなければ、この限りではないものとする。

(仕事や家庭の事柄で電話するなど)

### ローカルルール

1. 競技の条件とここで定めるルール以外は館山カントリークラブローカルルールを適用する。

2. 修理地は青杭と白線を以って限界を標示する。

3. 東コース6番でカート道路に球が止まった場合、無罰でドロップエリアよりプレーを続けることができる。

4. ローカルルール 5・6 は適用しない。

5. ローカルルール 9 に違反した場合は、競技失格とする。

以上